



2023年8月10日

各位

会社名 株式会社 山善
代表者名 代表取締役社長 岸田 貢司
(コード番号 8051 東証プライム)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員
経営管理本部長 山添 正道
(TEL 06-6534-3003)

株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、株主還元方針の変更を決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、これまで内部留保の充実と財務体質の改善を重要課題として取り組んでまいりました。これにより、自己資本は信用格付けに見合う水準を確保するなど、仕入先様をはじめとするステークホルダーの皆様へ信頼いただける財務健全性を確立することができました。

また、株主に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、持続的な成長と企業価値向上のための投資や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、連結配当性向30%を目途として毎期の配当額を決定してまいりました。

足元、財務健全性を確保した一方で、2023年3月期を初年度とする中期経営計画においては、事業投資と設備投資を積極的に推進する方針を掲げ、投資初期段階における減価償却費の増加等を織り込んだ利益計画としておりますので、投資計画の進捗状況、短期的収益の下振れにより、連結配当性向のみで毎期の配当額を決定した場合、自己資本の水準に鑑み、株主還元が不十分な水準にとどまる可能性がございました。

そこで、従前どおり財務健全性は確保し、短期的利益のボラティリティの影響を抑えつつ、安定的かつ継続的な株主還元を実現するため、連結配当性向40%と自己資本配当率（DOE）3.5%のいずれか高い金額を毎期の配当金額とする株主還元方針に変更いたしました。

また、自己株式の取得につきましても、追加的な株主還元、資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じ、機動的に実施することといたします。

2. 変更内容

変更前	当社は、安定した財務基盤の確立と収益力の向上を図り、配当性向30%を目処に、株主の皆様への安定的な配当の継続を基本に、利益水準を考慮して利益還元を行うことを基本方針としております。
変更後	当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、持続的な成長と企業価値向上のための投資や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、毎期の配当金額は、連結配当性向40%（業績連動利益配分の指標）、または自己資本配当率（DOE）3.5%（安定した利益配分の指標）のいずれか高い金額といたします。 さらには、自己株式の取得につきましても、追加的な株主還元、資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じ、機動的に実施することといたします。

3. 適用期間

2024年3月期および2025年3月期（中期経営計画「CROSSING YAMAZEN 2024」期間中）

以上